

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 川崎重工業(株)明石工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

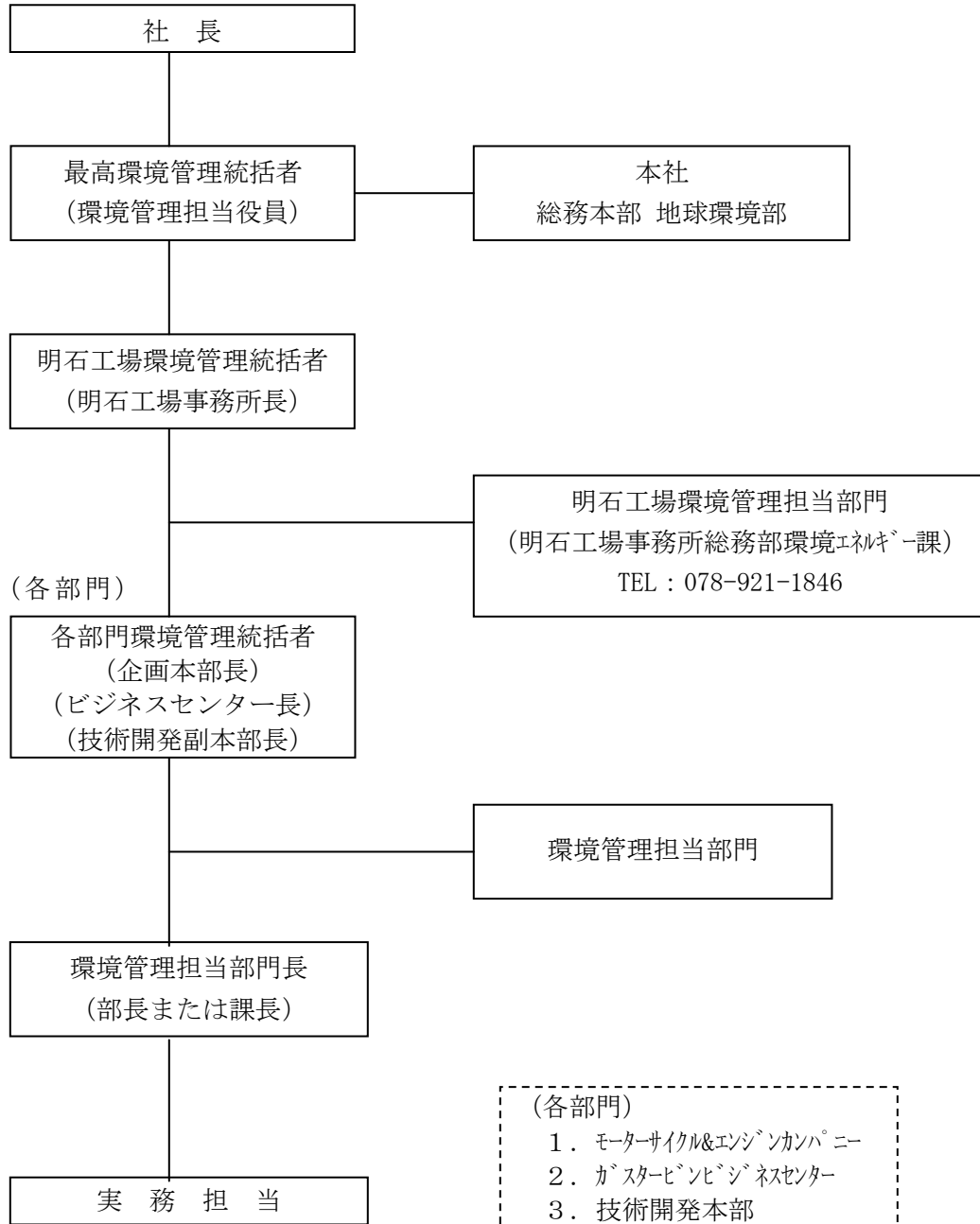
基本方針

川崎重工グループは「ものづくり」を通じて社会の発展に寄与することを基本に据え、「陸・海・空にわたる基礎産業企業」としてグローバルに事業を展開する中で、地球環境問題の解決を図るため、「低炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」および「自然共生社会の実現」を目指し、環境に調和した事業活動と地球環境に配慮した自社製品・サービスを通じて、社会の「持続可能な発展」に貢献します。

目標・計画・実施状況の公表方法

川崎重工の環境ならびに社会活動を広くステークホルダーにお伝えするために、1999年から毎年発行している「Kawasaki Report (旧・CSR報告書、旧・環境/社会報告書)」にて公表し、当社ホームページにも掲載しています。

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
化学物質対策	1. 有害化学物質の削減 ・代替化検討による有害化学物質の削減 ・PRTR法届出物質の排出/移動量の把握 2. PCB機器の適正保管と適正処理	・環境負荷が低減された部品/材料の調達 ・生産工程での有害化学物質の削減
エネルギー対策	1. エネルギー使用量の削減/CO2排出量の削減 ・省エネ設備の導入 ・エネルギー使用量の見える化推進 ・明石工場省エネ委員会活動の推進 ・輸送エネルギーの削減 ・省エネパトロールの実施	・2015年度までに、見える化による年間のエネルギーコスト及びCO ₂ 排出量を5%以上削減 ・主要材の歩留まり向上 ・電力回生、機械ロス低減
廃棄物対策	1. 廃棄物排出量の削減 ・分別の徹底とゼロエミッションの維持向上 ・省資源/リサイクルの推進	・省資源、3Rの推進 ・解体/分解が容易な構造の採用 ・電子マニフェスト導入の促進
グリーン調達	1. 製品含有環境負荷物質の廃止/削減 ・欧州REACH規制対応推進中	・法規制対応の徹底 (RoHS指令、REACH規制等)
環境教育	1. IT活用による環境教育の推進 ・環境e-ラーニングの実施 2. 環境啓発活動の継続 ・従業員へ講義形式による環境教育を実施 ・環境ニュース発行、環境月間行事の実施等	・従業員への環境教育、啓発活動の推進
地域社会への参画	1. 地域、行政等の環境活動への参加 ・工場周辺の清掃活動(年3回) ・環境フォーラム、セミナーへの出席(43回)	・地域社会への環境貢献
環境コミュニケーション	1. 環境情報の公開 ・かわさきレポートの発行 (電子版: ホームページに2014年版 Kawasaki 環境情報詳細版を掲示)	・社内外への環境情報の発信